

広報すぎなみ

今号は区内全世帯に
配布しています

Suginami



みどり豊かな 住まいのみやこ

10/1
令和6年(2024年)
No.2387

区の広報紙「広報すぎなみ」は、主に新聞折り込みでお届けしていますが、10月1日号は新聞購読の有無にかかわらず区内全世帯に配布しています。 ※全世帯配布は10月1日号のみです。10月15日号からは通常どおり新聞折り込みで配布します。 図全戸配布に関する問い合わせは、全戸配布コールセンター☎5972-4144（10月11日までの午前9時～午後5時〈5日・6日を除く〉）、区広報課 他委託事業者=ジャストプレゼンテーション

特集



あなたはどれを選ぶ？

～区民参加型予算の投票受け付け中



あなたはどれ を選ぶ? ～区民参加型予算の投票受け付け中

区では、行政にはない新たな発想・考えを取り入れた行政課題の解決と、区民の区政への参加促進を目的に、区民の意見を直接的に行政活動に反映する区民参加型予算事業を5年度からモデル実施しています。今号では、区民参加型予算の仕組みや、現在投票を受け付けている投票対象事業について紹介します。

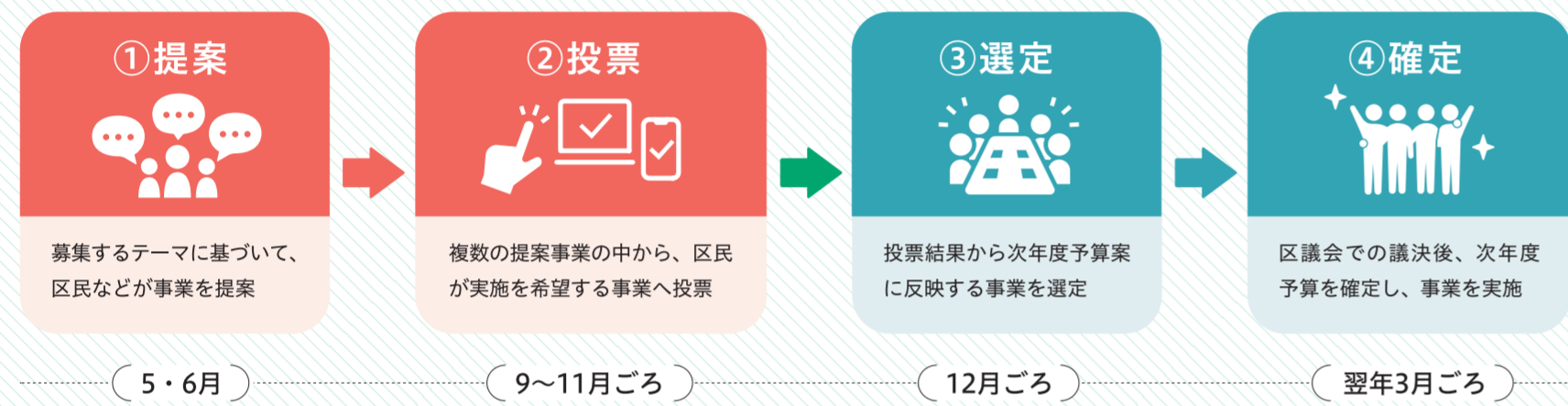
—問い合わせは、財政課へ。

区民参加型予算とは

区が募集するテーマに基づいて、区民などから提案された事業の中から、区民投票の結果を踏まえて次年度予算案に反映する事業案を選定する取り組みです。区議会での議決をもって予算を確定し、次年度に事業を実施します。

{ 皆さんが行います }

{ 区・区議会が行います }



皆さんの投票が に!

5年度は、森林整備促進を目的とした森林環境譲与税基金の使い道をテーマに57件の提案を頂きました。投票結果を踏まえて、以下の3事業に取り組んでいます。

歩行者が気軽に利用できる木製ベンチをまちなかへ広めよう

安心して歩くことができる環境の整備などを目指して、まち歩きや買い物途中で誰もが自由に休憩できる木製ベンチなどの設置費用の一部を補助などしています。



木製ベンチを設置しました!

歩き疲れたときや座って話したいときに、気軽にご利用ください。
田淵さん宅(宮前4丁目)

災害時に活用できる用具を公園に設置

防災機能の向上を目指して、蚕糸の森公園・井草森公園に災害時の炊き出し用かまどとして活用できる「かまどベンチ」を7年3月ごろまでに4基設置します。

区立公園に木製の遊具やベンチを設置

自然素材(木材)に接し、自然への関心を高めることを目指して、区の公園に木製遊具・ベンチを設置します。7年3月開園予定の(仮称)下高井戸四丁目第二公園に木製遊具などを設置し、そのほかの公園にも改修工事に合わせて木製ベンチを設置する予定です。

皆さんの投票をお待ちしています!

杉並区長 岸本 聡子

区のお金の使い道を区民の皆さんと一緒に考える「区民参加型予算」。この取り組みの試行実施も、今年度で2回目を迎えました。今回のテーマは「防災」。1月の能登半島地震に続き、8月には南海トラフ地震の想定震源域内で大地震が発生し、皆さんも改めて防災への意識を強く感じていることと思います。こうした中、地域の防災力の向上に結び付く、具体的なアイデアを募集したところ、実に83件ものご提案を頂きました。

提案頂いた83件は、どれもワクワクするような素晴らしい提案でしたが、実現可能性などの観点から区で10事業を厳選しました。そのうち、あなたが実施してほしい事業はどれか、区民による投票を実施し、その結果を踏まえて、区では来年度の予算案に反映していこうと考えています。

あなたの投票が、地域の未来の防災力を高めるための1票になります。皆さんからの熱い投票をお待ちしています。



message

皆さんの投票をお願いします!

6年度区民参加型予算事業では、「防災・減災」分野と他分野とのかけ合わせにより、それぞれの取り組みを推進できる事業などについて、区民の皆さんなどから83件の提案を頂きました。頂いた提案のうち、区で内容を確認し作り上げた10事業について、実施を希望する事業への投票を受け付けています。詳細は、区ホームページ(右2次元コード)をご覧ください。



- 対象者 投票日時時点で区内在住の方
- 閲覧場所 財政課(区役所東棟4階)、区政資料室(西棟2階)、区役所1階ロビー、区民事務所、図書館(いずれも休業日を除く)
- 投票方法 投票用紙(各閲覧場所で配布(区役所1階ロビーを除く)。区ホームページからも取り出せます)を、財政課へ郵送。またはLoGoフォーム(右2次元コード)から投票/投票期限=11月11日
- その他 1人1回まで。最大3事業まで投票可

投票はコチラ!



投票対象事業

1 [防災×子育て] 防災井戸 知ろう、使おう、遊ぼう



災害時の防災井戸の役割を知ってもらうため、防災井戸を活用した、子ども向けの水遊びイベントを開催する。

2 [防災×温暖化対策] 区立公園で太陽光発電と蓄電をしよう



有事のときに持続的に点灯し非常用電源としても活用するため、区の公園に太陽光パネル・蓄電設備・ソーラー園灯を設置する。

3 [防災×運動会] 防災運動会を開催しよう



防災用品などに関する使用方法を知り、防災意識の向上を図るため、防災用品などを活用した種目で構成された地域参加型の運動会を開催する。

4 [防災×防犯] LEDソーラー街路灯給電スポットを駅前広場に設置しよう



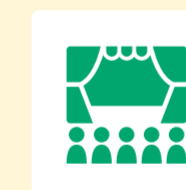
有事のときに持続的に点灯し非常用電源としても活用するため、人が集まる駅前広場にソーラー街路灯を設置する。

5 [防災×助け合い] エレベーター用備蓄品を設置し、地域の見守りを強化しよう



防災意識の向上を図るため、マンションのエレベーターを対象に、防災キャビネット購入費用の一部を補助するほか、防災や地域のたすけあいネットワークに関する情報などの資料を配布する。

6 [防災×演劇] 演劇を通して防災について考えよう



区民が防災について考える契機とするため、東日本大震災を題材にした演劇の公演を実施する。

7 [防災×グリーンインフラ] 水害対策にグリーンインフラを活用しよう



グリーンインフラの気運醸成を図るため、区の公園に雨庭・雨水タンクを設置する体験型フィールドワークを実施する。

8 [防災×キャンプ] 防災デイキャンプを開催しよう



地域防災力の向上を図るため、防災用品・震災救援所備蓄品・起震車・訓練用消火器・煙体験ハウスなどを使用した防災訓練をデイキャンプ形式のイベントとして開催する。

9 [防災×防災] 防災コミュニティをつくって地域別のタイムラインをつくろう



地域防災力の向上を図るため、水害が発生している地域の方を対象としたワークショップを開催する。意見を出し合うことで、地域に対応したタイムライン(行動計画)を作成する。

10 [防災×人材] 防災士資格試験料等の助成制度をつくろう



地域防災力の向上を図るため、防災士の資格取得費用の一部を補助するほか、地域防災コーディネーター養成講座を拡充する。